

## 北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	当院内視鏡センターにおける、治療的内視鏡処置時の静脈鎮静に関連する Rapid Response System の要請についての単施設後方視的研究 (B25-091)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部麻酔科学 講師 松田弘美
本研究の概要・背景・目的	当院では内視鏡治療時の鎮静は消化器内科医（非麻酔科医）が施行しており、2020 年から非麻酔科医が安全に鎮静を施行するための教育プログラムを開始しました。消化器内科医は鎮静に関する院内の講習を受講したのちに、診療時に鎮静を施行する資格を得ます。このプログラムが有効に患者さんの安全に寄与しているか、を評価するのが目的です。当院では院内の呼吸と循環状態に懸念がある場合は Rapid Response System (RRS) が要請されることになっており、安全に鎮静が施行されていたか、を判定する一つの評価として消化器内科医が施行した治療的内視鏡手技中に RRS が要請された件数とその内容を検討します。
調査データ 該当期間	2019 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に当院の内視鏡センターで鎮静下に消化器内科の治療を受け、かつ RRS が要請された方
研究の方法 (使用する試料等)	2019 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの電子カルテに記載のある診療記録から院内の RRS 要請総数、内視鏡治療に関連する RRS 要請内容とその対応、要請された患者の背景（年齢、性別、基礎疾患、気道のリスク、使用した薬剤）を調査します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、麻酔科学医局研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象とし

	<p>           せんのので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。            ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。         </p> <p>           照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：  <b>所属・職位：麻酔科学・講師</b>  <b>担 当 者：松田弘美（まつだひろみ）</b>  <b>電 話：0427788606</b> </p>
備 考	